

広

報

お知らせ版

薩摩川内

広報さつませんだい
2013

No.209



鹿島

ウミネコの餌付けを体験
鹿島ウミネコまつり

5月18日(土)、鹿島町で、鹿島ウミネコまつりが開催されました。当日は天候にも恵まれ、市内外から約130人が参加。参加者らは、鹿島断崖の雄大な景観を望むクルージングやウミネコの餌付け体験、交流昼食会などで甑の豊かな自然を堪能しました。



下甑

郷土を愛する心を育む
ふるさと美化活動

5月17日(金)、長浜小学校の児童59人が、ふるさと美化活動を行いました。学年ごとに分担して、校区内の緑地公園、港周辺、長浜海岸などのごみ拾いを実施。子どもたちは、活動を通して、大好きなふるさとを大切に守っていこうとする気持ちを高めました。



梅雨時期に備えて

水防訓練を実施

5月18日(土)、川内川河川敷で、防災関係機関9団体約400人が参加し水防訓練が行われました。同訓練では、出水期に備え、消防団員らが土のうやブルーシートを使った水防工法などを実演しました。また、訓練前には、防災に関する講演会も開催されました。



▶旧増田家住宅で総会参加者に説明する生徒たち



おもてなしの心で



▶特産品のキンカンを使ったプリンを販売

子どもたちも頑張りました

5月22日(水)～24日(金)、入来町を中心に、全国伝統的建造物群保存地区協議会総会・研修会が開催されました。麓地区の現地視察では、入来中学校の2年生がボランティアガイドを務め、入来武家屋敷群の魅力を紹介しました。また、特産品販売の会場では、川薩清修館高校の生徒が同校で開発したプリンなどの販売を行い、会場を盛り上げました。